



枚方版架け橋コンパス

枚方市の目標 『夢と志を持ち、可能性に挑戦する枚方のこども』



0歳～4歳～5歳児の育ち										小学校1年生→小学校2年生以降へ												
大切にしている活動・遊び		春の遊び(4・5月)	夏の遊び(6～8月)	運動遊び(9月)	秋の遊び(10・11月)	冬の遊び(12・1月)	アプローチャリキュラム(2・3月)	春の生活(4・5月)		夏の生活(6・7・8月)		秋の生活(9・10・11月)		冬の生活(12・1・2月)		3月	生活科の内容項目					
生きる力・3つの柱	社会力・3つの柱	4歳児クラスで観た遊び	野菜の世話 当番活動	ごっこ遊び	感覚遊び 七タ	収穫体験	運動会	1年生との 交流行事	ごっこ遊び 共同絵画・制作	音楽遊び クリスマス	伝承遊び 外遊び	協同的な遊び 異年齢交流	劇遊び	卒園式 当番の引継ぎ	異年齢交流	(1) 学校と生活 (2) 家庭と生活 (3) 地域と生活 (4) 公共物や公共施設の利便と生活 (5) 季節の変化と生活 (6) 動物の飼育・観察 (7) 動植物の観察 (8) 生活や出来事への伝え合い (9) 自分の成長	スタートカリキュラム	生活科の内容項目				
知	【チャレンジ】	身近な環境に自分なりにチャレンジ										新しい環境にチャレンジ		身近な自然の変化にチャレンジ		様々な歳の友だちとの協働にチャレンジ		新しい目標にチャレンジ		【チャレンジ】		
徳・人間性	【コラボレーション】	色んな人と一緒に様々なことに向かうコラボレーション										新しい友達とコラボレーション		身近な環境とコラボレーション		グループでコラボレーション		コラボレーションのよさや楽しさが分かり、進んで交流しようとする		【コラボレーション】		
思考力・判断力・表現等	【クリエティビティ】 【クリティカルシンキング】	自分の考えをよりよくしていく										自分から新しい友達に声をかけてコミュニケーション		気づきや発見を自分の言葉でコミュニケーション		自然や生き物ともコミュニケーション		目標に向かってコミュニケーション		思いのこもったコミュニケーション		【クリエティビティ】 【クリティカルシンキング】
体	【チャレンジ】	自分の可能性を信じて										楽しい、安心の学校生活を大切に		自分の中の可能性を大切に		規則正しく健康な生活を		お互いに寄り添う気持ちを大切に		自分の中の可能性を信じる気持ちを大切に		【チャレンジ】
特に大切にしたいこと(例)		自分らしさを発揮	自分なりに表現することの喜び	クラスで力を合わせて取り組む中で、体を思いきり動かして遊び達成感を味わう	自然物を遊びに取り入れて様々な方法で表現することを喜び、友だちと一緒にアイデアを実現していく過程を楽しむ	諦めずにやり続けた達成感	自分の考えをより良いものにしていく気持ち	協同性の発揮	笑顔で生活 幼児期からの学びをつなぐ工夫	思いや気持ち、発見などの伝え合い	全力で競技にのぞむ	みんなと楽しみながら創り出す	【体育】 「表現遊び」 跳ぶ、回る、ねじる、這う、素早く走るなどの全身の動きで、生活科で見つけた生き物や身近な動物や乗り物になり切れる。友達の良いところを見つけて、グループで協力してより大きな物や生き物の様子を表現したりする。	【生活】 「あたらしい1年生をしようたししよう」 小学校でできるようなこと、好きなことを写真や言葉で紹介する。自分たちができるようなこと、自分たちが見つけれられるようなことともに、新しい1年生が小学校に入学するのを楽しみにするような紹介になるように意識させる。	特に大切にしたいこと(例)							
校区の育てたい子ども像 (今回は枚方市の子ども像)										夢と志を持ち、可能性に挑戦する枚方のこども												
推奨される連携活動	先生間の情報交流	生活科合同授業保育	体育合同授業保育	生活科合同授業保育	行事交流	休み時間交流	校庭・学校探検 授業見学 給食体験 子どもの引き継ぎ	先生間の情報交流	生活科合同授業	体育合同授業	生活科合同授業	行事交流	生活科合同授業									

	5歳児の育ち					小学校1年生 1学期					2学期			3学期				
	I期(4・5月)	II期(6・7・8月)	III期(9・10月)	IV期(11・12月)	V期(1・2・3月)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月
年間通して行う活動・遊び	当番活動 サークルタイム(話し合い活動)					絵本の読み聞かせ 生き物・自然との触れ合い					スタート期	交流活動第1期		交流活動第2期			交流活動第3期	交流活動につながる活動・学習
その時期ならではの活動・遊び	栽培活動 ルールのある遊び	栽培活動 水遊び	体育的な遊び リレー	様々な素材を用いた制作遊び 秋の自然にふれる活動 ルールのある遊び		小学校入学までに育 てたい 資質能力	・がっこうだ いずきあいう えお ・いくぞ！が っこうたんけん たい	・げんきにそ だわたりのは な	交流行事 なつとなかよ し	・なつとなか よし	・げんきにそ だわたりのは な	・いきものだ いずき	交流行事 あきとなかよ し(発見)	・あきとなか よし(制作) ・ひろがれえ が	・むかしから のあそびきた のしもう・ふ ゆとなかよ し	交流行事 もうすぐ2年 生		生活科の学習内容
生きる力・3つの柱	生活科とのつながり 共通キーワード 【5C】	・はるをかんじ ろう 「さんぽ」		・せんりつて びよけあおう 「やまびここ っこ」	・がっこうだ いずきあいう えお		・ルールのある 遊び	・栽培活動	・色水遊び ・泥遊び ・泡遊び		・栽培活動	・秋の自然に ふれる活動	・様々な素材 を用いた制作 遊び ・秋の自然に ふれる活動		・ルールのある 遊び ・様々な素材 を用いた制作 遊び	もうすぐ一年 生		幼児期とのつながり
知	【チャレンジ】 課題発見 根気強さ 忍耐力 冒険心	●ルールがあること によって楽しみが 生まれたり増したり することに気付く。 ●絵本や図鑑などから 興味関心を広げたり 深めたり新たなことに 気づいたりする。 ●四季の変化を通して、 様々な事物・事象に 関心をもつ。	●素材やモノ、自然物 などの性質を遊びに 取り入れる中で、量や 数・文字の必要性に 気付く。	●自分なりの目標をも って様々な体育的な 遊びを楽しむ。繰り返 し取り組む中で自身の 課題を発見し、達成感 をもちながら粘り強く 挑戦しようとする。 ●四季の変化を通して、 様々な事物・事象に 関心をもつ。	●秋の自然等、身近な 事象を見たり考えたり したりする中で、物の 性質や数量・文字に 対する感覚が豊かにな る。	●数量や図形、標識や 文字、時間などに関 わりのある体験をして、 必要に応じてそれら を遊びに取り入れよう とする。	活動や体験の過程 において、自分自身、 身近な人々、社会及び 自然の特徴やよき、そ れらの関わり等につ いて気づき、新たなこ とに挑戦しようとする。	春から夏の変化に関 心を持ち、それを取り 入れて遊びを工夫し ようとする。	身の回りのことに目 を向けて、身近な生 き物を育てようとする	●異年齢と楽しみなが ら活動に取り組もう とする	●自然の変化に関心 をもち、季節にあった 遊びを工夫しよう としている。	●1年間を振り返り、 上級生としてどのよ うに関わっていくか を考えようとする。	知	【チャレンジ】 課題発見 根気強さ 忍耐力 冒険心	自立心 数量・図形・文 字・標識に関する 感覚			
徳人間性	【コミュニケーション】 社交性 共感性 表現力 自己抑制	●先生や友だちと対 話する中で相手の話 を聞きながら聞き、共 感したり、自分と違 う考えがあることに 気づいたりする。	●夏の遊びを楽しむ 中で、自分の思いを 言葉で伝えたり相手 の話を注意して聞い たりしながら遊びを 楽しむ。	●友だちとイメージ を共有したり同じ目 標をもちたりするな ら、一つのものを作 りあげていく達成感 を味わう。	●秋の自然と関わり ながら、発見したこ とを伝えたり、認め たりしながら遊びを 進めていく。	●みんなで考え、話 し合う中で、友だち とイメージを共有し ながら、他者と関 わりを身に付ける。	身近な人々、社会 及び自然について みんなで考え話し 合いながら、他者 と関わり、満足感 や達成感を味わ う。	新しく出会う人と 関わり、相手の好 きなことに興味を もちたり、困った ときに支え合ったり する。	友だち(異年齢 含む)や先生の発 見や思い、気持ち に関心を持ち、友 だちと気持ちを寄 せ合う。	●グループの友だち と自然の不思議を 探求したり、意見 を出し合ったりす る。	●6歳児の気持ちを 思いやり、相手の 気持ちに寄り添っ たり、認めてあげ たりすることを実 践していくこと とする。	●遊びやおもちゃ を創る活動を通 じて、友達の気持 ちに寄り添ったり 、認め合ったりし ている。	●グループの友だ ちと協議したり、 他のグループの 方法を取り入れ たりする。	徳人間性	【コミュニケーション】 社交性 表現力 自己抑制	言葉による伝え 合い		
思考力・判断力・表現力等	【クリティカルシンキング】 分析力 多角的・多面的な 視点 批判的思考力 柔軟性 【クリエイティビティ】 柔軟性・独創力 目標への充実・好 奇心 創造的な思考	●自分や友だちと 同じことと同じこと に遊びを楽しむこ とを共有しようとする。 ●目的に向かって 友だちと一緒にル ールを考え合う。	●集団の中で自分 の思いを伝えたり、 分からないことを 聞いたりしながら 遊びが豊かになる ように協力して取 組もうとする。	●目的に向かっ ていろいろな友 だちと関わり、思 いを共有したり、 励まし合ったりす る。	●身近な自然物や 事象に親しみ、関 わり、遊びがより 発展するように 友だちと協力す る。	●自分たちで協 同しながら、自ら 進んで遊びや生 活を進めていく。	自らの思いや願 いを明確にして、進 んで学び、生活を 豊かにしたいとい う気持ちを持つ とともに、いろい ろな人と豊かに共 感できる。	●今までの経験を活 かして、よりよい 方法を考える。	●季節の変化によ って生活の様子が 変わることやその 面白さ、自然の不 思議さに気付いて いる。	●異年齢との交流 の中でアイデアを 出し合い、身近な 秋の自然や素材を 利用して遊びに 使うものを作る。	●自分の目標や取 組んだことを多角 的・多面的に見つ め直し、自分自身 の成長に気づいて いる。	●思考力・判断力 表現力等	【クリティカルシン キング】 分析力 多角的・多面的な 視点 批判的思考力 柔軟性 【クリエイティビ ティ】 柔軟性・独創力 目標への充実・好 奇心 創造的な思考					
体	【チャレンジ】 基礎となる力 (自己肯定感・自 尊感情) 主体的な生活態度	●自分たちの生活 に関心や意欲をも つ。 ●身近な環境に 主体的に関わり、 様々な体験を通 じて充実感を味 わう。	●水や泥などの感 触遊びを存分に 楽しむ。満足感 や達成感を味 わう。	●自分の身体を コントロールし、 もつて力を発揮 することで、自 信をもつ。	●製作に必要な ものを自分で そろえ、はさみ など道具を使い ながら工夫して 活動を楽しむ。	●大きくなった 自分を感じ、小 学校への憧れや 期待をもつ。 生活上必要な 習慣や態度を 身に付け、自分 自身の成長に 気づき、活動の 楽しさや満足 感、達成感など の手応えを感じ ながら学びを 次の活動やこ れからの生活に 生かそうとす る。	●幼児期の体験 をもとに、小学 校生活に関心や 見通しを持ち、 規則正しく生活 する。	●夏の遊びや異 年齢の交流を通 じて、自信をつ けたり、満足感 を味わったりす る。	●計画を立てて 物事に取り組み 、活動を楽しむ 。	●自分の可能性 を信じ、様々な 活動に自信を持 って取り組むこ とで、自尊感情 を高める。	●これまでの成長 やこれからの成 長について考え 、それを素直に 表現している。	体	【チャレンジ】 基礎となる力 (自己肯定感・自 尊感情) 主体的な生活態度					
特に大切にしたいこと	自分たちが使う場所を きれいにしよう！  年長児としての自覚をもって 清掃活動を行い、自分たち の力できれいにできたと 達成感を感じようとする。	きれいな色 みつけた！！  さまざまな色が出るよ うに三原色を準備する	力を合わせて 「よい、ドン！」  チームで気持ちを一つに してバトンをつなぐ。	秋の木の葉を使って おもちゃを作ろう！  グループの友達と相談して 作りたいものを決めて、 みんなで一緒に作りま す。	みんなで子ども会 議をしよう！  友達の意見を聞き、自分 の考えを言葉にして 伝え合い、話し合 おうとする。	うりこタイム 	飼育活動 	あきとなかよし 	むかしあそび 	特に大切にしたいこと								
先生同士の交流						栽培活動	なつとなかよし	・各クラス、各就学 前施設によるクロー バー図を活用した 事前打ち合わせ、 事後反省、交流活 動シート作成 ・夏季全体会(7月) ・夏季合同研修会 (7月)	1年担任、支 援担任、校内研 究メンバーによ る就学前施設 の視察	・各クラス、各就 学前施設によるク ローバー図を活用 した事前打ち合 わせ、事後反省、 交流活動シート 作成 ・冬季全体会(12 月)	・幼小研修 (1月)	・各クラス、各就 学前施設によるク ローバー図を活用 した事前打ち合 わせ、事後反省、 交流活動シート 作成 ・園訪問(2月)	先生同士の交流					